

キャリア教育プランナー活用紹介

日程	学校 学年	スタイル	内容
10月7日	あすか野小 6年生	オンライン	10年後の自分に手紙を書くにあたって「今の自分」と「未来の自分」がどうつながっていくかを講演
11月4日	緑ヶ丘中 全学年	直接訪問	命の授業(2時間×3学年)を実施
11月6日	あすか野小 6年生	オンライン	8名の「教科書に載っていない職業」のゲストとオンラインで結び、子どもたちは気になった人とつながっている教室を周っていくスタイルで実施予定。
12月16日	大瀬中 全学年	オンライン (校長室から)	全学年に対してオンラインで命の授業を実施。校長室から配信し、終了後生徒たちからの質問を直接受ける機会を作る予定。
12月17日	緑ヶ丘中 1・2年生	直接訪問またはオンライン	午前と午後に分けて、学年ごとにキャリア学習を実施。2年生にはダイバーシティを意識し、1年生には幅広い視野を意識した講演を実施予定。
12月21日	生駒南中 1・2年生	直接訪問	各学年2時間ずつキャリア教育を実施。学校での学びが将来にどのようなようにつながるのかをテーマに講演予定。
1月18日	生駒南小 6年生	直接訪問	各クラス2時間ずつキャリア教育を実施。これからの働き方や生き方を講演予定。
2月下旬	あすか野小 6年生	オンラインと直接を活用	平和学習の機会をオンラインで作る予定。



8人の社会人が伝える「教科書に載っていない生き方」 市立あすか野小学校でオンラインを活用したキャリア教育を実施

11月6日(金)、生駒市立あすか野小学校6年生を対象にオンラインでキャリア教育の授業を実施します。テーマは「教科書には載っていない生き方に出会おう」。

投資会社の社長をしながらフットサルの台湾代表として活躍した人や、ふるさと納税額日本一を達成したあとに起業した元基礎自治体職員、大手企業で務めながら週に1度基礎自治体の職員をしていた人、育児休暇中にM-1(漫才コンテスト)に挑戦した人など8人の社会人をゲストティーチャーに迎え、チャレンジする大切さを子どもたちに伝えます。

生駒市ではコロナウィルス感染症拡大に伴う小・中学校の休業期間中、子どもたちの学びを止めないために先生が授業動画を撮影し、オンライン配信を行ってきました。登校が可能になってからも、子ども達の学びを広く深いものにするためオンライン教室の準備を進めています。

オンラインの特長を活かすことで、子どもたちが日常生活で出会う機会の少ない多様な働き方、多様な生き方を実践している人とエリアを限定することなく出会うことが可能になりました。これを機に、新しいキャリア教育のあり方やふるさと納税以外の関係人口創出を模索していきます。

※このプログラムは、今年4月にキャリア教育プランナーとして採用した本市職員の尾崎えり子が企画しました。

■授業の概要

- ◇日時 11月6日(金) 10:45~12:20
- ◇場所 生駒市立あすか野小学校(生駒市あすか野南2丁目5-1)
- ◇方法 事前に配布する8人のゲストの夢や価値観などのキーワードを記載したカードを読み、自分が話を聞きたいと思う2人を選んで30分間ずつ話を聞きます。話を聞いたあとは、それぞれの職業の名前を考えてつくってもらいます。

※取材の際は、駐車場などの準備がありますので事前に教育指導課へご連絡ください。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市教育指導課(課長 前田、課長補佐 日高) ☎0743-74-1111(内線631)